

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社クワバラ・パンぷキン）取組報告

2020年 11月 2日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県さいたま市中央区本町西 4-11-10		
電話	048-852-7496	URL	https://k-pumpkin.co.jp/
業種	職別工事業等	従業員数	125人
事業内容	建物解体工事業、産業廃棄物・一般廃棄物処理業		

2 取組概要

No.	取組内容、成果、PRポイント等	SDGsのゴール
1	【廃棄物】自社の総合中間処理工場で受入れた廃棄物は有害物や許可品目以外が混入していないかチェックした後、各ヤードに分別。さらに手選別や機械選別を行い、有価物、リサイクル物をピックアップ。常に再資源化を考慮し、適正で安全な処理を推進。	 
2	【3Rの推進】人々の生活や経済活動からは様々な種類の廃棄物が排出される。当社はリサイクルを主眼とした廃棄物処理施設を運営。「産業廃棄物」は木くず、がれき類（コンクリート塊）、廃プラスチック類のリサイクルを行う。木くずはチップ化しバイオマス発電事業者へ、がれき類は再生骨材として土木・建築業者へ、廃プラスチックは RPF 化石炭やコークス等の化石燃料の代替として大手製紙会社へ販売している。	  
3	【気候変動】【省エネ】製造した木質チップによるバイオマスエネルギーは、石油等の化石燃料とは違い、循環的に利用でき、温暖化を防ぐ、地球環境にやさしいエネルギー源で、バイオマスエネルギーを利用することで二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化を防止する。省エネルギーは、その地球温暖化防止とエネルギーの安定確保の両面の意義をもっており、木質バイオマスも貴重なエネルギー源として期待されている。	 
4	【人材育成・環境学習】業務に必要な各種資格取得に向けて、自社内の講師養成はもとより、専門教育施設の教育費用をサポート。また、従業員の能力向上とやる気を奮い起こすため、資格取得者には奨励金を支給し、質の高い教育を提供できるよう取り組んでいる。	 
5	【社会貢献活動】毎年地元で開催される『与野ばらまつり』『与野夏まつり』『花火大会』『さいたまクリテリウム』など地域の行事を支援。また、県民の芸術・文化活動に重要な役割を担う『彩の国さいたま芸術劇場』のサポーター会員として毎年支援。他にも埼玉県より『彩の国ロードサポート団体』として認定され、ボランティア活動として国道122号線沿いの清掃活動を年4回以上行っている。また、「一般廃棄物」のリサイクルにも注力しており、加須市、川口市から排出される一般廃棄物の木くずを市が運営するクリーンセンターで焼却せず、当社において再資源化（チップ化しリサイクル）。木くず類を焼却せずにリサイクルし、発電燃料とすることで、ごみ焼却量の減少、資源化の促進を図り、CO2削減への貢献、循環型社会を構築し、きれいで住みやすいまちづくりを目指している。	 